

会議録

会議の名称	令和4年度第12回新城市若者議会
開催日時	令和5年1月20日（金）午後7時から午後9時まで
開催場所	市役所4階会議室
会議の内容	令和4年度第12回新城市若者議会 ・わかもの企画会議

1 わかもの企画会議

新城市に対する不満を挙げ、それぞれの不満に対して「1人でできること」と「グループでできること」を考えた。また、グループでできることの中から1つを選び、内容や実際に実施する場合にかかる予算、スケジュール等を話し合った。以下は話合いのあとに各グループから共有された内容である。

Aグループ	道路が暗いという不満に対してできることとして、暗い場所を示すハザードマップの作成を考えた。学校の下校の時間に暗いところを調査し、小中学生にハザードマップを配布したり、警察による講座を開催する。予算はマップ600部の印刷代として3700円。9～10月に配布できるよう、5～6月に情報を収集し、7月にマップの案を完成させ、8月にチラシを完成させる。
Bグループ	旧151号線でクリスマスマーケットを開催し、キッチンカーを呼ぶ。場所代や広告代として予算は10万円。企業の協賛で予算を確保する。12月の開催を目指して、8月に内容を確定させ、9月に告知を開始する。
Cグループ	枝や草が通学路や歩道を邪魔しているという不満を解消するため、業者の方が年3回ほど実施している草刈りの間の期間に自分たちで清掃を行う。作業に必要な草刈り機や鎌等の道具は若者議会のメンバーから集める。予算は、草刈り機の燃料、ゴミ袋、お茶、軍手にかかる費用として3千円を想定している。
Dグループ	新城市には若者が遊べる場所がないという不満から森に秘密基地をつくるというアイデアになった。予算は道具代や広告費として10万円。10月のオープンを目標に、4月に内容を固め、7～8月に作業を開始する。
Eグループ	日光を浴びて元気になってもらうため、桜淵公園でラジオ体操を実施する。飲み物代や広告費の予算が必要である。実

	施日の3か月前に場所を確保し、1か月前に広告する。
Fグループ	交通の便が悪いという不満を改善するために、電動アシスト自転車やキックボードのシェアリングサービスを導入する。企業が運営しており、設置や維持に対するコストはかからないため、予算は0円。駅周辺や図書館、市役所、有教館高校などに設置する。4月の運用開始を目標とし、2月に行政に設置の申出をし、3月に運営会社と契約する。

事務局より、今回考えた事業を実際に行うのであれば、若者総合政策の1つである「若者チャレンジ補助金」を活用することができ、相談はいつでも受け付けている旨を伝えた。

終了時間：午後9時